

2010年2月5日施行 猶予期間 7月30日まで

赤枠内改正部分

共同住宅用自動火災報知設備

③

試験項目		種別・容量等の内容	結果	
機	住棟受信機	火災表示状況	_____	
		火災表示試験	保持機能	_____
			蓄積式の機能	_____
		注意表示試験	注意表示状況	_____
		設定表示温度試験	設定表示温度等	_____
		回路導通試験	_____	_____
		同時作動試験	常用電源使用時 予備電源使用時	_____
	*共同住宅用受信機	感知器作動試験	自動試験機能を有するもの 遠隔試験機能を有するもの	_____
		予備電源試験	電源自動切替機能	_____
		付属装置試験	電圧	V
	相互作動試験	相互通話状況 音声警報装置鳴動状況	_____	
	*共同住宅用受信機	火災警報等試験	感知器作動警報 火災警報 蓄積式の機能	_____
		感知器作動試験	自動試験機能を有するもの	_____
			遠隔試験機能を有するもの	_____
予備電源試験		電源自動切替機能	_____	
中継器		設定表示温度試験	設定表示温度等	_____
		回路導通試験	_____	_____
遠隔試験機能		_____	_____	
予備電源試験	電源自動切替機能	_____		
電圧	V	_____		
*感知器	作動試験	_____	_____	
音声警報装置	鳴動方式試験	_____	_____	
*作動試験	_____	_____	_____	
*戸外表示器	作動試験	_____	_____	
関係者等への報知装置	作動試験	_____	_____	
非常電源	非常電源試験	電源自動切替 その他(内蔵型以外のもの)	_____	
備考				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 変更のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
 - 結果の欄には、良否を記入すること。
 - 非常電源（内蔵型以外のもの）及び配線についての試験結果報告書を添付すること。
 - 総合操作盤が設けられているものについては、総合操作盤についての試験結果報告書を添付すること。
 - *印のあるものは、④に住棟受信機の表示番号、警戒区域又は住戸等ごとに個数及び試験結果を記入すること。

住戸用自動火災報知設備・共同住宅用非常警報設備

③

試験項目		種別・容量等の内容	結果	
機	住戸用自動火災報知設備	配線	送配線試験	_____
		住戸用受信機	火災警報	_____
	*住戸用受信機	火災警報等試験	蓄積式の機能	_____
		感知器作動試験	自動試験機能を有するもの	_____
			遠隔試験機能を有するもの	_____
	中継器	回路導通試験	_____	_____
		遠隔試験機能	_____	_____
	予備電源試験	電源の自動切替機能	_____	
	電圧	V	_____	
	*感知器	作動試験	_____	_____
	*音声警報装置・音響装置	作動試験	音声警報 音響警報	_____
	*戸外表示器	作動試験	_____	_____
	関係者等への報知装置	作動試験	_____	_____
	共同住宅用非常警報設備	起動装置	起動装置試験	_____
音響装置	音響装置試験	鳴動方式試験 作動試験	_____	
非常電源	非常電源試験	電源自動切替 その他(内蔵型以外のもの)	_____	
備考				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
 - 結果の欄には、良否を記入すること。
 - 非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。
 - 総合操作盤が設けられているものについては、総合操作盤についての試験結果報告書を添付すること。
 - *印のあるものは、④に警戒区域又は住戸等ごとに個数及び試験結果を記入すること。

2010年2月5日施行

別記様式第37

(その1) ①

複合型居住施設用自動火災報知設備試験結果報告書						
試験実施日 年 月 日						
試験実施者						
住所						
氏名 印						
用途	()項					
延べ面積	m ²	階数	地上	階	地階	階
受信機	警報式・二信号式・アナログ式・自動試験機能付き・遠隔試験機能付き・無線式・その他()					
	P・GP型	級	回線数	/	R・GR型 自火警点数 点・その他点数 点・予備点数 点	
	定格電圧	AC	V	・DC	V	
予備電源	NiCd・その他() V AH					
発信機	型 級 屋内型 個 屋外型 個					
	(無線式 型 級 屋内型 個 屋外型 個)					
中継機	アナログ式・警報式・自動試験機能付き・遠隔試験機能付き・無線式・他() 回路	予備電源	有()	無()	設置台数	台
	アナログ式・警報式・自動試験機能付き・遠隔試験機能付き・無線式・他() 回路	予備電源	有()	無()	設置台数	台
	アナログ式・警報式・自動試験機能付き・遠隔試験機能付き・無線式・他() 回路	予備電源	有()	無()	設置台数	台
	アナログ式・警報式・自動試験機能付き・遠隔試験機能付き・無線式・他() 回路	予備電源	有()	無()	設置台数	台
	アナログ式・警報式・自動試験機能付き・遠隔試験機能付き・無線式・他() 回路	予備電源	有()	無()	設置台数	台
感知器	機 種	自 遠	種 別	個 数		
	式 型()		種	個		
	式 型()		種	個		
	式 型()		種	個		
	式 型()		種	個		
	式 型()		種	個		
	式 型()		種	個		
	式 型()		種	個		
	式 型()		種	個		
	式 型()		種	個		
音響装置	種 別	種 類	電 圧	電 流	個 数	
	主音響装置(内蔵されているものを除く。)		DC	V	mA	個
	副音響装置(内蔵されているものを除く。)		DC	V	mA	個
	地区音響装置		DC	V	mA	個
			DC	V	mA	個
	放送設備との連動	有 ・ 無				
鳴動方式	一斉鳴動 ・ 区分鳴動					

複合型居住施設用自動火災報知設備

②

試験項目	種別・容量等の内容	結果	
警戒区域	警戒区域の設定	—	
受信機	設置場所等	設置場所 周囲の状況・操作性 設置状況	
	構造・性能	—	
	操作部	床面からの高さ m	
	予備品等	—	
中継器	設置場所等	—	
	構造・性能	—	
電源	予備品等	—	
	常用電源	AC V	
電源(継続)	非常電源の種別	非常電源専用受電設備・蓄電池設備	
感知器	警戒状況・設置状況・構造・性能	差動式スポット型	—
		定温式スポット型	—
		補償式スポット型	—
		熱複合式スポット型	—
		熱アナログ式スポット型	—
		定温式感知線型	—
		差動式分布型(空気管式)	—
		差動式分布型(熱電対式)	—
		差動式分布型(熱半導体式)	—
		煙感知器(光電式分離型及びアナログ式を除く。)	—
		イオン化アナログ式スポット型	—
		光電アナログ式スポット型	—
		熱煙複合式スポット型	—
光電式分離型	—		
光電アナログ式分離型	—		
炎感知器	道路の用に供される部分以外		
発信機	設置場所等	—	
	構造・性能	—	
表示灯	設置場所等	—	
	構造	—	
地区音響装置	設置場所等	—	
	構造	—	

2010年2月5日施行

別記様式第32 住戸用自動火災報知設備及び共同住宅用非常警報設備（その2）

☆音声警報装置・音響装置（補助音響装置を含む。）	外形			
	取付状態			
	音響装置を鳴動方式			
※蓄積機能				
☆戸外表示器	外形			
	作動表示灯			
	通電表示灯			
	音声警報装置の鳴動状況			
関係者等へ報知する装置				
機器点検（共同住宅用非常警報設備）				
非常電源（内蔵型）	外形			
	端子電圧		V	
	切替装置			
	充電装置			
非常ベル・自動式サイレン	起動装置			
	周囲の状況			
	外形			
	表示機能			
	操作機			
	外形			
	表示			
	電源表示灯			
	スイッチ類		A	
	ヒューズ類			
継電器				
表示灯				
結線接続				
接地				
予備品等				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記載した書類を添付すること。
 - 表中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。
 - 表中☆印の欄は、（その4）に住戸等ごとの点検結果を記入すること。

別記様式第35 (その1)

複合型居住施設用自動火災報知設備点検票					
名称				防火管理者	印
所在				立会者	印
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日～ 年 月 日		
点検者	資格番号	点検者社名	TEL		
	氏名	点検者所属会社	住所		
点検名	受信機	製造者名	型式等		
点検項目		点検結果		措置内容	
		種別・容量等の内容	判定	不良内容	
機器点検					
予備電源（内蔵型）	外形				
	表示				
	※端子電圧		V		
	※切替装置				
	※充電装置				
受信機	※結線接続				
	周囲の状況				
	外形				
	表示機能				
	警戒区域の表示装置				
	電圧計		V		
	スイッチ類				
	ヒューズ類		A		
	※継電器				
	表示灯				
通話装置					
※結線接続					
接地					
附属装置					
※火災表示等	蓄積式				
	アナログ式				
	二信号式				
	その他				
	※注意表示				
回路導通					
設定表示温度等					
感知器作動等の表示					
予備品等					

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 表中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第 35

複合型居住施設用自動火災報知設備(その2)

感 状 況	外 形					
	警 戒	未 警 戒 部 分				
		感 知 区 域				
		適 応 性				
		機 能 障 害				
	知 器	※ 熱 感 知 器	ス ポ ッ ト 型	差動定阻(再)熱アナログ		
			分 布 型	空 気 管 式		
				熱電対式・熱半導体式		
		感 知 線 型				
		※ 煙 感 知 器	ス ポ ッ ト 型	イオン光電アナログ		
分 離 型						
器	※ 炎 感 知 器	赤外線 紫外線				
	※ 多信号感知器・複合式感知器					
	遠隔試験機能を有する感知器					
	同 困 の 状 況					
発 信 機	外 形					
	表 示					
	押しボタン・送受話器					
音 響 装 置	表 示 灯					
	外 形					
	取 付 伏 態					
	音 圧 等					
鳴 動 方 式	一斉区分相互再鳴動					
※ 蓄 積 機 能						
※ 二 信 号 機 能						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 6 自動試験機能を有するものについては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
 7 表中※印の欄は、自動試験機能を有するものについては記入不要。

別記様式第 35

複合型居住施設用自動火災報知設備(その3)

自 動 試 験 機 能	予備電源・非常電源							
	受信機の火災表示							
	受信機の注意表示							
	受信機・中継器の制御機能・電路							
	感 知 器							
	感知器回路・ベル回路							
連 動 機 能								
無 線 機 能								
総 合 点 検								
同 時 作 動								
※ 煙 感 知 器 等 の 感 度								
地 区 音 響 装 置 の 音 圧								
※ 総 合 作 動								
備 考								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	加熱試験器				メーターリレー試験器			
	加煙試験器				※ 感知器用感度試験器			
	外部試験器							
	煙感知器用感度試験器							
減光フィルター								

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 6 自動試験機能を有するものについては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
 7 表中※印の欄は、自動試験機能を有するものについては記入不要。